



主催 公益社団法人埼玉県社会福祉士会

2018年度 生活困窮者支援委員会研修

# 生活保護世帯の暮らしを通して 生活の質を問う

～豊かに生きるとは何か～



2018年12月1日（土）10:00～16:00

資料代 会員 1,000円 非会員 1,500円

定員 50名

参加対象 埼玉県社会福祉士会会員・生活困窮者支援に携わる人

会場 市民会館うらわ 503・505集会室

趣旨



生活保護世帯は本当に“健康で文化的な最低限度の生活”を保障されているのか。生活が豊かであることとは何を指すのか。生活保護世帯の暮らしの実態から、生活の質について理解を深めます。グループ討議では、自立支援専門員が関わっている複数の事例をもとに、私たちが求める生活の質と生活保護世帯の生活の質について、皆さんで議論し共に学びを深めたいと思います。

時 間	テ ー マ
10:00～10:15	オリエンテーション 自立支援専門員活動について説明
10:15～11:15	グループ討議1 「複数の事例をもとに“健康で文化的な最低限度の生活”を考える」
11:15～12:30	グループ討議2
12:30～13:30	休憩
13:30～15:00	グループ討議3
15:00～16:00	講義「生活の質について考える」 講師 竹嶋 紘 氏（たけしま社会福祉士事務所・自立支援専門員）